

令和7年度さいたま市立与野西北小学校&さいたま市立八王子中学校

与野西北八王子地区学校運営協議会会報

さいたま市コミュニティ・スクールシンポジウムでの発表についての熟議が行われました。

～「地域によって育まれる『輝くひとみ』の子どもたち」の実現のために～

令和7年12月10日(水)、与野西北小学校を会場に、第4回与野西北八王子地区学校運営協議会が開催されました。当日は、これまでの熟議を踏まえた取組の進捗確認や、今後の取組について意見交換を行うとともに、令和8年1月30日(金)に開催予定の「さいたま市コミュニティ・スクールシンポジウム」に向けた準備について、グループごとに熟議を行いました。

また、与野西北小学校計画委員児童による発表も行われ、地域に対する思いや日頃感じていることについて、委員の皆様と共有する機会となりました。

<熟議内容>

【与野西北小学校グループ】

- ・コミュニティ・スクールシンポジウム当日に登壇する予定の代表者が、発表用スライドに合わせて原稿の読み合わせを行い、委員や計画委員児童とともに内容を確認した。
- ・計画委員児童からは、地域への要望や日頃感じていることとして、「登下校の見守りを増やしてほしい」「校庭に遊具がもっとあるとよい」「街灯を増やしてほしい」といった意見が出された。また、地域行事やボランティア活動に参加した際の感想も発表され、地域とのつながりの大切さについて共有した。
- ・児童退席後は、児童から出された意見を踏まえ、街灯の設置が必要と思われる場所の把握や、行政への働きかけの方法など、今後の具体的な対応について協議した。

【八王子中学校グループ】

- ・コミュニティ・スクールアンケート(保護者・地域)の結果を共有し、これまでの取組の成果や課題について説明するとともに、コミュニティ・スクールの方向性について意見交換を行った。
- ・学校評価アンケート(生徒)の結果から、生徒のボランティア活動に対する意識やエージェンシーに関する意識の変化について共有した。その中で、「生徒は地域の子どもであり、地域全体で育てていくことが大切である」という意見が出され、地域と学校が連携して子どもたちを育てていくことの重要性について確認した。
- ・コミュニティ・スクールシンポジウムでの発表原稿を確認し、10分間の発表時間を想定した打合せを行った。当日欠席の委員もいたことから、今後改めて日程を調整し、リハーサルを含めた詳細な打合せを行う予定であることを確認した。

地域・保護者・学校が円滑に連携しながら、子どもたちの成長を支える取組を進めてまいります。地域の皆様、保護者の皆様、今後も何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

